

実例3 ルカによる受難と復活の物語——賛美歌と共に味わう

- うた 「深い傷と流れる血に」(301)
- 聖書 ルカ 19:28～40 (エルサレム入城)
- うた 「自由への道」1, 3, 4 節
(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)
- 聖書 ルカ 19:45～48、22:3～6 (神殿の商人を追い出す～イエスを殺す計略)
- うた 「主イエスはすすみて」(324)
- 聖書 ルカ 22:7～20 (過越の食事)
- うた 「今こそ歌いて」(76) 1～3 節
- 聖書 ルカ 22:24～34 (弟子たちの無理解と離反の予告)
- うた 「ひかりにいます主」(503)
- 聖書 ルカ 22:39～46 (オリーブ山での祈り)
- うた 「暗いゲッセマネ」(302) 1～3 節
- 聖書 ルカ 22:47～54a、63～65 (逮捕)
- うた 「茨の冠を主にかぶせて」(304)
- 聖書 ルカ 22:54b～62 (ペトロの否認)
- うた 「ああ主のひとみ」(197) 2, 4 節
- 聖書 ルカ 22:66～23:12 (ピラトの尋問)
- うた 「血潮したたる」(310) 1, 2, 4 節
- 聖書 ルカ 23:13～25 (ピラトの判決)
- うた 「痛み、傷つき」
(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)
- 聖書 ルカ 23:32～38 (「父よ、彼らをお赦してください」)
- うた 「ゆるしてください」(445)
- 聖書 ルカ 23:39～43 (二人の犯罪人)
- うた 「主イエスのみ名は」(107)
- 聖書 ルカ 23:44～49 (イエスの死)
- うた 「絶望の中に 主はよみがえる」1, 2, 4 節
(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)
- 聖書 ルカ 23:50～56a (埋葬)
- 沈黙
- 祈り 応答:「聖なる神よ」(84)
- うた 「いのちのいのちよ」(296) 1, 2, 3, 5 節
- 聖書 ルカ 24:1～12 (復活の証言)
- うた 「恐れを捨て去り」(332)

実例4 賛美歌・聖歌の歴史をたどって

コラール	「復活の主は」(316)(アカペラ)
	「主はわが罪ゆえ」(317)(アカペラ)
ジュネーヴ詩編歌	「いかに幸いな人」(113)(アカペラ)
英語詩編歌	「神よ、われをあわれみ」(134)(アカペラ)
パウル・ゲルハルト(1607-1676)	「見よ、十字架を」(295)
アイザック・ウォッツ(1674-1748)	「栄えの主イエスの」(297)
	HAMBURG(297)
	ROCKINGHAM
チャールズ・ウェスレー(1707-1788)	「あめなるよろこび」(475・476)
	BEECHER(475)
	HYFRYDOL(476)
	BLAENWERN
アメリカ(18世紀)	「見張りの人よ」(236)
福音唱歌(Gospel Song)	「いともとうとき」(402)(ハーモニーで)
Hymns Ancient & Modern(1861年)	「主よ、みもとに」(435)
R. ヴォーン＝ウィリアムズ(1872-1958)	「イエスのみ名に」(183)
グレゴリオ聖歌	「主イエスを想えば」(477)(アカペラ)
20世紀の賛美	「諸民族、諸国、世界の主よ」(562)
日本の歌	「すくい道を」(409)
欧米以外の歌	「救い主イエスこそは」(508)(アジア)(アカペラ)
Cantate Domino(1975年)	Mayenziwe'ntando yako(アフリカ)(アカペラ、ハーモニーで)
Sound the Bamboo(1990, 2000年)	「恐れを捨て去り」(332)
現代の賛美	「この地で生きる」(水野隆一作詞・小川佳子作曲)
ヒム・エクスプロージョン(「爆発的賛美歌創作」)	「いのちと愛に満つ」(364)

(番号のみは『讃美歌21』所載の歌)

実例5 第36回関西キリスト教音楽講習会

聖書の言葉で希望を歌う

「神は私を救い出された」(イザヤ12:1～6)(452)

「主よ、わが魂は」(詩編25)(124)

「主よ、おいでください」(「マラナ・タ」)(43-3)

イエス・キリストにおける希望

「主のうちにこそ」(196)

「救い主イエスこそは」(508)

「何ひとつ持たないで」(453)

「愛する神にのみ」(454)

世界の希望

「世界の望みなる主よ」(473)

「神はどこに！」(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)

「諸民族、諸国、世界の主」(562)

「さすらいの民よ」(399)

「こすずめもくじらも」(425)

希望のうちに歩む

「信仰のつばさを」(380)

「このこどもたちが」(371)

「あるこう みんなともに」(『こどもさんびか 改訂版』133)

「朝ごとに主は」(472)

実例6 「正義を大河のように流れさせよ」 (アモス5:24)

正義の神／神の正義

- 「わたしの心は」(179)
「幸いだ 貧しい人」(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)
「美しい大地は」(424)

「正義を待ち望んだのに そこには、叫び」(イザヤ5:7)

- 「諸民族、諸国、世界の主よ」(562)
「神の家に来て」(Shirley Murray 作詞、Colin Gibson 作曲 KHAO I DANG、水野隆一日本語詞)
(『礼拝と音楽』168号 58-59 ページ)
「沖縄の磯に」(『日本聖公会聖歌集』423)
「神はどこに！」(『みんなで輝く日が来る——アイオナ共同体賛美歌集』)

新たな生き方への呼びかけ

- 「ちいさなひとびとの」(『典礼聖歌』400)
「主イエスよ、あなたは今どこに？」
(『Thuma Mina つかわしてください——世界のさんび2』30)
「ここに私はいます」(563)
「平和を求めて」(561)

神の正義に生きる

- 「主よ、聞きたまえ」(558)
「主よ、私たちは祈ります」(501)
「わたしが歩む道を」(『Thuma Mina つかわしてください——世界のさんび2』24)
「平和の道具と」(499)

実例7 『讃美歌 21』の編集方針（「まえがき」vii 頁）に
沿って、歌いましょう

- ① 現代という変化する時代と状況の中で、信仰を共に証しする歌
「山べにむかいて」（155）、「目を上げ、わたしは見る」（156）
- ② 代々の聖徒たちから受け継がれてきた歴史的な遺産を、新しい視点と用途の中で生かせる歌、また次代にも引き継がれていく歌
「いかに幸いな人」（ジュネーブ詩編歌）（113）
「血しおしたたる」（310、311）
- ③ 共同礼拝にふさわしい歌
（公同性、賛美の歌と祈りの言葉の対話性、典礼性を生かし、会衆参与を促す）
「神の恵みゆたかに受け」（91）
- ④ 今日における宣教の使命の多様な展開と
そのような新しい領域への視野を持つ歌
「私たちを生かす」（426）
- ⑤ エキュメニカルな視野を持つ歌
「主の食卓を囲み」（81）
- ⑥ 欧米に限らず世界各国、各民族の賛美歌。日本人の作品
「主の復活、ハレルヤ」（333）
「わたしたちを造られた神よ」（549）
- ⑦ 礼拝以外の諸集会や信徒の生活の中でも、多様な展開ができる歌
「球根の中には」（575）
- ⑧ 用語や歌詞、音楽の面でも、現代の会衆が理解できる歌、
またその感性に応じる歌
「われらみ名により」（524）